

○水生生物モニタリング調査結果一覧(猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J)

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点	○	○	○	○	○	○
J-1	○	○	○	○	○	○

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)		
調査地点														
J-1(表層)	37.4203°	140.1008°	R4.6.14	15:15	16:10	14.4	14.2	砂	7.5Y5/3	貝、水草	3.5	>3.5		
J-1(下層)						14.2								

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
調査地点																
J-1(表層)	37.4203°	140.1008°	R4.6.14	15:15	6.9	0.6	1.6	10.7	11.3	0.06	0.8	1	0.8	N.D.(0.0015)	0.0044	—
J-1(下層)					7.0	0.9	2.0	10.5	11.5	0.06	1.2	1	0.7	N.D.(0.0016)	0.0050	0.00088

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
調査地点																					
J-1	37.4203°	140.1008°	R4.6.14	16:10	6.8	459	23.0	0.7	1.8	2.870	1.1	5.7	67.3	25.0	0.3	0.6	0.35	9.5	0.59	23	N.D.(0.11)

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<猪苗代湖(北岸)I・猪苗代湖(南岸)J 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137			
I-1 I-2 (北岸)	湖内 および 長瀬川	37.5047° 37.4995°	140.1143° 140.1409°	R4.6.14	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	12	1.8	成魚	不明消化物	内臓除去	17	N.D.(1.2)	17	0.22		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	5	1.5	成魚	不明消化物	内臓除去	15	N.D.(1.1)	15	0.51		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	2	0.34	未成魚	不明消化物	内臓除去	9.4	N.D.(1.1)	9.4	—		
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	4	2.0	成魚	ワサギ	内臓除去	23	N.D.(1.2)	23	0.14		
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	1	0.82	未成魚	空胃	内臓除去	31	N.D.(1.2)	31	—		
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	クノイ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	2	1.4	成魚	空胃	内臓除去	15	N.D.(1.5)	15	0.27		
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイワントシヨウ	<i>Channa argus</i>	カムルチー	1	0.95	未成魚	不明消化物	内臓除去	18	N.D.(4.1)	18	0.32		
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	1	0.97	成魚	空胃	内臓除去	7.7	N.D.(1.4)	7.7	0.16		
					粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	5.8	N.D.(0.85)	5.8	—		
J-1 (南岸)	湖内 および 鬼沼周辺	37.4203°	140.1008°	R4.6.14	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン(浮遊藻類)	—	0.011	—	—	—	N.D.	N.D.(2.7)	N.D.(2.3)	—		
				R4.6.15	藻類・植物	双子葉植物	スイレン	スイレン	<i>Nuphar japonicum</i>	コウホネ	—	0.30	—	—	—	—	—	0.63	N.D.(0.22)	0.63	—
					藻類・植物	双子葉植物	ナス	ミツカシロ	<i>Nymphoides peltata</i>	アサザ	—	0.27	—	—	—	—	—	1.1	N.D.(0.20)	1.1	—
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	526	0.24	成体	—	—	—	—	6.9	N.D.(0.88)	6.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	1	0.27	成魚	不明消化物	内臓除去	13	N.D.(1.2)	13	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	2	0.71	成魚	不明消化物	内臓除去	16	N.D.(1.3)	16	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	8	7.7	成魚	不明消化物	内臓除去	20	N.D.(2.0)	20	0.44		
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	クノイ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	1	0.46	未成魚	不明消化物	内臓除去	14	N.D.(2.2)	14	—		
					脊椎動物	硬骨魚	ナマズ	ナマズ	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	6	4.8	成魚	スジエビ	内臓除去	27	N.D.(1.4)	27	0.21		

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。